

1 第4回墨田区基本構想審議会で寄せられた意見と対応状況について

該当項目	意見の概要	対応状況
全体	第1章に将来展望があることで、将来像、基本理念、未来像の関係性が分かりにくくなっているため、構成を再検討すべき。	将来像、基本理念、未来像について、それぞれ章立てを分ける形にしたほか、将来展望に関しては参考資料として位置付けることとしました。
はじめに	「花火大会や大相撲など、江戸から続く歴史や文化」の文言に「北斎」を加えてほしい。	「花火大会や大相撲、 <u>北斎</u> など、江戸から続く歴史や文化」と修正しました。
序章 はじめに	「誰一人取り残さない」という文言は、表現として強すぎて、誤ったメッセージとなる可能性があるので削除した方が良い。	「 <u>誰一人取り残さない</u> 支え合いともに生きるまちをめざして」という表現を、「 <u>地域の中で互いに</u> 支え合いともに生きるまちをめざして」に修正しました。
序章 基本構想とは	イメージ図について、それぞれの未来像が関連し合っている様子が伝わるように検討してほしい。	それぞれの未来像が集まって「人」という一つの文字を作ることで、イメージを表現することとしました。
第1章 2035年のすみだ	<ul style="list-style-type: none"> ・次世代を育むという考え方から、「夢をカタチにできる」というニュアンスは良いと思う。 ・「夢」については、子どもが持つような大きなものだけでなく、高齢者が日々の暮らしの中で大切にしたいことなども含まれていると良い。 ・災害に対する危機感を持っている人は多いと思うので、安全・安心といった要素、考え方を盛り込んでほしい。 ・「歴史」がありつつ、「未来」に進んでいるというようなことが表現されると良い。 ・シンプルで分かりやすいものが良い。 ・「人つながる墨田区」というブランドメッセージはとても良いので、将来像に取り入れるべき。 ・基本理念に沿った形でまとめるのが良いのではないか。 	現在のシティプロモーションブランドメッセージ、「人 つながる 墨田区」を踏襲しながら、その先へと進み、本区に関わる全ての人が夢や希望を持ち、挑戦できること、また、まち全体でその挑戦を応援し、実現へとつなげていくことをイメージして、キャッチフレーズ案を「人がつながり 夢をカタチに 墨田区」としました。
第2章 基本理念	安心して暮らせる環境を整えることに力を入れていくことが分かるニュアンスを文章に加えられると良い。	「人が主役であること」の文章中に、誰もが「安心して過ごせる」ことを大切にする考え方を記載しました。

該当項目	意見の概要	対応状況
第2章 基本理念	「人が主役であること」の文章は、暮らす人のほか、訪れる人の視点もあった方が良い。	暮らす人だけでなく、働く人、訪れる人を含めた文章に修正しました。
第3章 章題	分野別という言葉が「縦割り」の印象を作っている。分野という分け方をやめるか、「分野別」という言葉を改めるか、検討してもらいたい。	「分野別未来像」という言葉を改め、「それぞれの視点から見た未来像」という章題に修正しました。
第3章 全体	それぞれの項目において、「～なまちになっています」とされているが、現時点で「～なまちになっている」という誤解を与える可能性がある。「めざします」の方が、区民にとってもめざす方向性というものが分かりやすく伝わる。	第1章の将来像及び第3章の基本目標を「～まちになっています」という表現としたうえで、第3章の9つの未来像については、全ての項目で「～まちをめざします」という表現に改めました。
経済・産業	外部のもの、技術などを取り入れて、シナジーを生み出していくような要素が入っていると良い。	「◆挑戦し続ける」において、意見を踏まえて文章を修正しました。
経済・産業	産業構造の転換、技術の革新に適応するだけでなく、その先を目指すことが活力につながるのだと思う。	
経済・産業	「地産地商」という言葉にサービスが含まれていないようを感じてしまうので、含まれていることが分かるように表現できると良い。	「◆価値を高め、広める」において、意見を踏まえて文章を修正しました。
福祉	「おせっかい」という言葉は肯定的に捉えられないこともあるので、配慮や思いやりなどの言葉に置き換えることや、注釈を加えることを検討してはどうか。	賛否様々な意見があることは承知していますが、墨田区らしさを表現する言葉であるため、「あたたかい」という修飾語を付けて記載しました。
まちづくり・都市基盤	「安全と楽しさが両立するまち」の文章は、命が守られるだけでなく、災害があっても経済の継続、産業の基盤が守られるというニュアンスが入ると良い。	「まちづくり・都市基盤」の項目における文章において、意見を踏まえて文章を修正しました。
参考資料	社会潮流で描かれた課題とそれとの未来像との関係性がわかりにくい。将来の展望が置かれている位置が分かりづらくさせているので、最後に持ってくる方が良い。	より分かりやすい構成となるよう、将来の展望（人口の見通し、今後予想される社会）については、基本構想の文章には含めず、参考資料として扱うこととしました。

2 新旧対照表

該当項目	修正案	前回提示案
目次	<p>序章 はじめに 基本構想とは 全体の構成</p> <p>第1章 2035年のすみだ</p> <p>第2章 まちづくりの基本理念</p> <p>第3章 それぞれの視点から見た未来像</p> <p>基本目標Ⅰ 豊かな感性が磨かれる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たな価値を創出し続ける、活力あふれるまち ・何度も訪れたい憧れのまち ・多彩な魅力が豊かな心と地域の活力を育むまち <p>基本目標Ⅱ あたたかいおせっかいがめぐる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・つながりで地域のしあわせを育むまち ・健やかに安心して暮らせるまち ・子どもの可能性がひろがるまち <p>基本目標Ⅲ 安全で心地よい暮らしがある</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多彩なつながりが地域の力を生み出すまち ・日常に心地よさを感じられるまち ・安全と楽しさが両立するまち <p>(参考資料)</p>	<p>基本構想とは</p> <p>第1章 未来のすみだと基本理念</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 はじめに 2 2035年のすみだ 3 まちづくりの基本理念 4 将来の展望 <p>第2章 分野別未来像</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 豊かな感性が磨かれる 2 あたたかいおせっかいがめぐる 3 安全で心地よい暮らしがある
序章 はじめに	花火大会や大相撲、北斎など・・・	花火大会や大相撲など・・・
	復興と発展への熱意は絶えることなく・・・	そのつど 復興と発展への熱意は絶えることなく・・・
	・・・不透明性を増す国際情勢	・・・国家間の対立や紛争の激化
	地域の中で 互いに支えあい ともに生きるまちをめざして	誰一人取り残さない 支えあい ともに生きるまちをめざして

該当項目	修正案	前回提示案
序章 基本構想とは	・・・皆さんとともに <u>つくりあげ</u> ていきます。	・・・皆さんとともに <u>創りあげ</u> ていきます。
序章 全体の構成	<p>◆2035年のすみだ 2035年にはみだがどんなまちになっているか、将来像をキャッチフレーズで示すとともに、まちの情景をイメージできるよう、文章で表現しています。</p> <p>◆まちづくりの基本理念 すみだの歴史的な沿革や、地理的な特性を踏まえて、過去から現在に至るまで、地域の中で育まれてきて、未来に向けても大切にしていきたい3つの理念を記載しています。</p> <p>◆それぞれの視点から見た未来像 「2035年のすみだ」を実現するため、すみだに関わる一人ひとりが、それぞれの視点からめざすべきまちの姿を3つの基本目標と9つの未来像で表現しています。</p>	(新規)
第2章 まちづくりの基本理念	「2035年のすみだ」の実現に向けて、 <u>基本構想の根底に流れる大切にしたい思い</u> です。	「2035年のすみだ」を実現するため、 <u>すべての分野に共通し、大切にしていく理念</u> です。
「人」が主役であること	暮らす人、働く人、訪れる人、このまちでは、誰もが自分らしく、 <u>安心して過ごせるよう</u> 、一人ひとりの違いを尊重しながら、「人」を中心に考えることを大切にしています。	このまちで、誰もが自分らしく、 <u>精神的に豊かに暮らすことができるよう</u> 、一人ひとりの違いを尊重しながら、「人」を中心に考えることを大切にしています。

該当項目	修正案	前回提示案
第3章	それぞれの視点から見た未来像	分野別未来像
新たな価値を創出し続ける、活力にあふれるまち	・・・誰もが自分らしく働き続けられるまち <u>をめざします。</u>	・・・誰もが自分らしく働き続けられるまち <u>になっています。</u>
◆挑戦し続ける	時代の変化を捉えながら、外部の知見を取り入れて、産業構造の転換、技術の革新に適応し、 <u>その一歩先を行くことが、産業の活力につながります。</u>	時代の変化を捉えながら、産業構造の転換、技術の革新に適応していくことが、産業の活力につながります。
◆価値を高め、広める	<u>すみだの商業の持つ力、そのつながりを活かして、区内外へと地域の産品やサービスの価値を伝える好循環を生み出す、地域の産業と地域の商業が連携しながら発展し続ける「地産地商」のまちをつくります。</u>	<u>商業のつながりを通じて、区内外に価値を伝える好循環を生み出す、「地産地商」のまちをつくります。</u>
何度でも訪れたい憧れのまち	暮らす人、働く人たちのすみだへの愛着と誇りが高まり、誰もが一度は訪れてみたい、一度来た人はまた来たい、そして、いつかは住んでみたい、 <u>そんな憧れのまちをめざします。</u>	暮らす、働く人たちのすみだへの愛着と誇りが高まり、誰もが一度は訪れてみたい、一度来た人はまた来たい、そして、いつかは住んでみたい、 <u>憧れのまちになっています。</u>
◆伝え合い、広げていく	地域に関心を向け、 <u>その活動を外部へ向けて自ら発信したくなるようなしくみづくりに取り組みます。</u>	地域に関心を向け、自ら発信したくなるようなしくみづくりに取り組みます。
つながりで地域のしあわせを育むまち	・・・ <u>それぞれの課題に対する正しい理解のもとに、他人のために行動することができる、地域共生社会が実現したまちをめざします。</u>	・・・正しい理解のもとに、他人のために行動することができる、地域共生社会が実現されたまち <u>になっています。</u>
健やかに安心して暮らせるまち	・・・、住み慣れた地域でいつまでも健やかに暮らし続けるまち <u>をめざします。</u>	・・・、住み慣れた地域でいつまでも健やかに暮らし続けるまち <u>になっています。</u>
こどもの可能性がひろがるまち	・・・、ともに成長していくことができるまち <u>をめざします。</u>	・・・、ともに成長していくことができるまち <u>になります。</u>
多彩なつながりが地域の力を生み出すまち	・・・、解決できるまち <u>をめざします。</u>	・・・、解決できるまち <u>になっています。</u>

該当項目	修正案	前回提示案
日常に心地よさを感じられるまち	・・・、できることに取り組むまち <u>をめざします。</u>	・・・、できることに取り組むまち <u>になっています。</u>
◆日常を包み込む景色をつくる	<u>新しいものと古いものなど、地域を特色づける景観が共存する中で、人々の普段の暮らしにとけこみ、やさしく包み込むような、心に残るまちなみをつくります。</u>	<u>工場と住宅、新しいものと古いものなど、多様な色が共存し、混ざり合う中で、人々の普段の暮らしでもがやさしく包み込まれるような、心に残るまちなみをつくります。</u>
◆環境にやさしい循環を築く	環境にやさしい循環 <u>を築く</u>	環境にやさしい循環 <u>がある</u>
安全と楽しさが両立するまち	災害が起きても、人々のいのちや暮らしの基盤 <u>が守られ、速やかに社会活動を再開できるまちが整備されることで、誰もが安心して暮らしています。</u> ・・・誰もがライフスタイルに合わせて自由に楽しめるまち <u>をめざします。</u>	災害が起きても、人々のいのちが守られ、速やかに社会活動 <u>を再開することができるまちが整備され、誰もが安心して暮らしています。</u> ・・・誰もがライフスタイルに合わせて自由に楽しめるまち <u>になっています。</u>
参考資料	将来の展望（1 人口の見通し、2 今後予想される社会） <u>を参考資料に掲載。</u>	将来の展望（1 人口の見通し、2 今後予想される社会） <u>を第1章に掲載。</u>
(人口の見通し) 年齢区分別人口	高齢者人口	老人人口
今後予想される社会	<u>2035年のすみだを実現するうえで、以下のような社会経済情勢の潮流を踏まえ、未来像の検討を行いました。</u>	(新規)
今後予想される社会 デジタル社会の進展	誰もがあらゆる場面でデジタル化の恩恵を享受でき、・・・。	<u>日常生活、経済活動など、あらゆる場面でデジタルの活用が当たり前となることを前提に、誰もがデジタル化の恩恵を享受でき、・・・。</u>
今後予想される社会 外国人との共生	外国人	外国籍の方